

平成 30 年 2 月 13 日

各 位

上場会社名 株式会社ジョイフル
 代表者 代表取締役社長 穴見 くるみ
 (コード番号 9942)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 小野 哲矢
 (TEL 097-551-7131)

通期連結業績予想値と実績値及び個別前期業績と実績値との差異並びに特別損失計上に関するお知らせ

平成 29 年 2 月 8 日に公表した平成 29 年 12 月期の通期連結業績予想値と本日公表の実績値との差異、個別前期実績と実績値との差異並びに特別損失の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 29 年 12 月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想値(A)	67,300	2,500	2,500	900	30.60
実績値(B)	65,642	2,158	2,220	306	10.43
増減額(B-A)	△1,657	△341	△279	△593	
増減率(%)	△2.4	△13.6	△11.2	△65.9	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 12 月期)	64,562	3,092	3,131	1,477	50.24

平成 29 年 12 月期通期個別前期実績と実績値との差異

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期(平成 28 年 12 月期)(A)	34,373	1,329	406	13.82
実績値(平成 29 年 12 月期) (B)	34,901	1,448	186	6.33
増減額(B-A)	528	120	△220	
増減率(%)	1.5	9.0	△54.2	

1. 通期連結業績予想値と実績値との差異の理由

売上高につきましては、新規出店の遅れ等があり、前回発表より16億5千7百万円少ない656億4千2百万円となりました。

また、前述の売上高の減少等により、営業利益は前回発表より3億4千1百万円少ない21億5千8百万円、経常利益は前回発表より2億7千9百万円少ない22億2千万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失等が予測値を上回ったことにより、前回発表より5億9千3百万円少ない3億6百万円となりました。

2. 個別前期実績と実績値との差異の理由

売上高、経常利益につきましては、新規出店などによる子会社に対する食材売上の増加等により売上高は前期より5億2千8百万円多い349億1百万円となり、経常利益は前期より1億2千万円多い14億4千8百万円となりました。

当期純利益につきましては、特別損失等が前期を上回ったことにより、前期より2億2千万円少ない1億8千6百万円となりました。

3. 特別損失の計上について

平成29年12月期通期決算において、当社で保有する事業用資産のうち、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスとなっている店舗・物件について減損損失を計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、12億8千9百万円であります。

また、来期以降の閉店を予定している店舗について、店舗閉店に伴い発生する損失に備え、合理的に見込まれる中途解約違約金等の閉店関連損失見込額を店舗閉鎖損失引当金繰入額として計上いたしました。なお、当該損失額の計上は2億1千8百万円となります。

以上